

## 日本基督教団弓町本郷教会 平和の祈り(2019年版)

てん へいわ しゅ かみさま  
天にいます平和の主なる神様。

わたし きょうかい せかい へいわ ねが か こ せんそう にほんこく  
私たちの教会は、世界の平和を願い、過去の戦争において日本国が

しょがいこく ひとびと じこく ひとびと おか おお つみ く へいわ いの  
諸外国の人々、また自国の人々に犯した大きな罪を悔いて「平和の祈り」をさ

わたし しゅ へいわ ししや わたし つか おぼ  
さげます。私たちは主が平和の使者として私たちを遣わされたことを覚えます。

わたし あい へいわ かた こうどう きょうかい あゆ  
私たちがキリストの愛と平和を語り、行動する教会として歩むことができますよう

みちび  
にお導きください。

わたし ひとり さまさま たちば ちが こ へいわ じつげん もの  
私たち一人ひとりが様々な立場の違いを超えて平和を実現する者となること

みちび  
ができますようにお導きください。

せんご ねん けいか いま わたし か こ れきし わす せんそう  
戦後74年が経過した今、私たちが過去の歴史を忘れることなく、戦争の

ひさん おろ かた つ もの しゃかい あ おかんしん  
悲惨さと愚かさを語り継ぐ者としてください。社会の在りように無関心になることな

しゅ ことば よ じつげん もの あゆ わたし  
く、主のみ言葉をこの世に実現する者として歩む私たちとしてください。

おお おもに お しれん くなん なか ひとびと きょうかん りんじん  
いまなお多くの重荷を負い、試練や苦難の中にある人々に共感し、隣人と

みちび きが よくあつ せんか なか ひと  
なることができますよう導いてください。飢餓、抑圧、戦渦の中にある人たち、とり

こ め お わたし すく にな て  
わけ子どもたちに目を向け、私たちをその救いの担い手としてください。

ゆみちようほんごうきょうかい へいわ じつげん お つか  
私たち弓町本郷教会を、あなたの平和を実現する群れとしてお遣わしてくださ

い。

へいわ きみ しゅ みな いの  
平和の君、主イエス・キリストの御名によって祈ります。 アーメン